



製品名: ネオクリーン PA S PET 1kg×1  
 SDS 整理番号: 0966\_4589792984911  
 作成日: 2022/03/05  
 改訂-

## 安全データシート

### 1.製品及び会社情報

#### 化学品の名称

製品名 : ネオクリーン PA S PET 1kg×1  
 製品コード : 4589792984911

#### 会社情報

会社名称 : 三慶株式会社  
 担当部署 : 商品部  
 住所 : 大阪府大阪市中央区城見 2 丁目 2-53 大阪東京海上日動ビル 12F  
 電話番号 : 0120-642-811  
 FAX 番号 : 0120-642-812  
 電子メールアドレス : [conciierge@sankei-group.com](mailto:conciierge@sankei-group.com)  
 緊急連絡電話番号 : 090-2287-3450  
 推奨用途 : 食品用原材料(農産物・水産物・畜産物)の殺菌  
 使用上の制限 : 食品衛生法の定めによる使用基準を遵守して使用すること。

### 2.危険有害性の要約

#### GHS 分類

##### 物理化学的危険性

: 爆発物 区分に該当しない  
 : 可燃性ガス 区分に該当しない  
 : エアゾール 区分に該当しない  
 : 酸化性ガス 区分に該当しない  
 : 高圧ガス 区分に該当しない  
 : 引火性液体 区分に該当しない  
 : 可燃性固体 区分に該当しない  
 : 自己反応性化学品 区分に該当しない  
 : 自然発火性液体 区分に該当しない  
 : 自然発火性固体 区分に該当しない  
 : 自己発熱性化学品 区分に該当しない  
 : 水反応可燃性化学品 区分に該当しない  
 : 酸化性液体 分類できない  
 : 酸化性固体 区分に該当しない  
 : 有機過酸化物 区分に該当しない  
 : 金属腐食性化学品 分類できない  
 : 鈍化性爆発物 分類できない

##### 健康に対する有害性

: 急性毒性(経口) 区分外  
 : 急性毒性(経皮) 区分 4  
 : 急性毒性(吸入:気体) 区分に該当しない  
 : 急性毒性(吸入:蒸気) 分類できない  
 : 急性毒性(吸入:粉じん) 区分に該当しない  
 : 急性毒性(吸入:ミスト) 分類できない  
 : 皮膚腐食性/皮膚刺激性 区分 1  
 : 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分 1  
 : 呼吸器感作性 分類できない  
 : 皮膚感作性 分類できない  
 : 生殖細胞変異原性 区分 2  
 : 発がん性 区分に該当しない  
 : 生殖毒性 区分に該当しない  
 : 特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露) 区分 2 (呼吸器系、腎臓)

製品名: ネオクリーン PA S PET 1kg×1  
 SDS 整理番号: 0966\_4589792984911  
 作成日: 2022/03/05  
 改訂-

## 安全データシート

環境に対する有害性 : 特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露) 区分2(心臓、血液)  
 : 誤えん有害性 分類できない  
 : 水生環境有害性 短期(急性) 区分1  
 : 水生環境有害性 長期(慢性) 区分1  
 : オゾン層への有害性 分類できない

### GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語  
 危険有害性情報

: 危険  
 : 皮膚に接触すると有害  
 : 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷  
 : 遺伝性疾患のおそれの疑い  
 : 臓器の障害のおそれ  
 : 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ  
 : 水生生物に非常に強い毒性  
 : 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

### 注意書き

【安全対策】

: 使用前に取扱説明書を入手すること。  
 : 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。  
 : この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。  
 : 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。  
 : ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。  
 : 取扱い後はよく手を洗うこと。  
 : 環境への放出を避けること。

【応急措置】

: 飲み込んだ場合、口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。  
 : 皮膚又は髪に付着した場合、直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。直ちに医師に連絡すること。  
 : 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。  
 : 吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は、医師の診察を受けること。  
 : 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。  
 : ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察を受けること。  
 : 漏出物を回収すること。

【保管(貯蔵)】

【廃棄】

: 施錠して保管すること。  
 : 内容物や容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に依頼して廃棄すること。

他の危険有害性  
 重要な兆候及び想定される非常  
 事態の概要

: データなし  
 : 該当なし

### 3.組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別  
 化学名又は一般名

: 混合  
 : 本品は、高度サラシ粉の溶解液の上澄み液を用いた混合液体製剤である。



製品名: ネオクリーン PA S PET 1kg×1  
SDS 整理番号: 0966\_4589792984911  
作成日: 2022/03/05  
改訂-

## 安全データシート

| 成分名             | 含有量(%) | 化学式                              | 官報公示番号<br>(化審法・安衛法) | Cas №     |
|-----------------|--------|----------------------------------|---------------------|-----------|
| 高度サラシ粉          | 7.50%  | Ca(ClO) <sub>2</sub>             | (1)-177             | 7778-54-3 |
| 塩化ナトリウム         | 0.80%  | NaCl                             | (1)-236             | 7647-14-5 |
| リン酸水素二ナトリウム(無水) | 1.00%  | Na <sub>2</sub> HPO <sub>4</sub> | (1)-497             | 7558-79-4 |
| キラヤサポニン         | 0.80%  |                                  | 該当無し                | 該当無し      |
| 電解水             | 6.00%  |                                  | 該当無し                | 該当無し      |
| 溶存酸素水           | 83.90% |                                  | 該当無し                | 該当無し      |

Cas № 7778-54-3  
濃度又は濃度範囲(wt%) 6%以上  
官報公示番号(化審法・安衛法) (1)-177  
分類に寄与する不純物及び安定化  
添加物 : データなし

### 4. 応急措置

#### ばく露経路による応急処置

- 吸入した場合 : 直ちに新鮮な空気のある場所に移動させ、呼吸しやすい姿勢で安静にし、気分が悪い時は、直ちに医師の診断、手当てを受けること。
- 皮膚に付着した場合 : 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。直ちに多量の水で洗い流すこと。外観に変化が見られたり、痛みがある場合には、直ちに医師の診断、手当てを受けること。
- 眼に入った場合 : 豊富な洗浄水で目を最低 15 分間洗浄した後、直ちに眼科医の手当てを受けること。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。洗眼の際は、まぶたを指で開いて、眼球、まぶたのすみずみまで水がよく行き渡るように洗浄すること。
- 飲み込んだ場合 : 水でよく口の中を洗い、水または牛乳を飲ませ吐き出させ(無理に吐き出させない)、医師の手当てを受けること。  
使用中、目にしみる、せき込む、あるいは気分が悪くなった際には、直ちに使用を中止し、その場から離れること。その後、洗顔、うがい等の処置を講じること。※いずれも、医師の診察を受ける場合は本品を持参すること。

急性症状の最も重要な徴候症状 : 吸入: 咳、頭痛、息苦しさ、吐き気、息切れ、偏頭痛  
皮膚: 発赤、痛み  
眼: 発赤、痛み  
経口摂取: 腹痛、灼熱感、咳、頭痛、おう吐

遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 該当なし  
応急措置をする者の保護 : 救助者は、状況に応じて適切な保護具を着用する。  
医師に対する特別な注意事項 : 安静と医学的な経過観察が必要。

### 5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 大量の水で消化すること。  
使ってはならない消火剤 : 二酸化炭素消火剤  
ハロゲン化物消火剤
- 火災時の特有の危険有害性 : 当該製品はハロゲン含有しているため火災時に刺激性もしくは有害なガスを放出する。
- 特有の消火方法 : 本品自体は不燃性であるが、加熱・衝撃などにより酸素を発生し、可燃物の燃焼を促進するため、分解温度を下げる為に大量の水で充分に冷却を行うこと。消火作業は、風上から行う。周辺火災の場合には、速やかに安全な場所に移動させる。移動不可能な場合には、容器及び周辺に散水して冷却する。



製品名: ネオクリーン PA S PET 1kg×1  
 SDS 整理番号: 0966\_4589792984911  
 作成日: 2022/03/05  
 改訂-

## 安全データシート

消火を行う者の特別な保護具及び  
 予防措置 : 消火作業の場合は、必ず保護具を着用する。風下から消火作業を行わない。

### 6.漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び  
 緊急措置 : 付近の着火源となるものは、速やかに取り除く。風下の人を退避させること。漏出した場所の付近は、ロープを張るなどして立ち入りを禁止する。作業の際には、保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、蒸気を吸入しないように、必ず防毒マスク、保護手袋、保護眼鏡、保護衣を着用すること。作業者は適切な保護具(「8.ばく露防止及び保護措置」)を着用する。

環境に対する注意事項 : 流出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 少量の場合は、砂・土・ウエス・給油マット等に吸収させる。回収した場所は多量の水で洗い流す。多量の場合は、盛り土などで囲み、ドラム缶やコンテナなどに回収させる。回収した場所は多量の水で洗い流すこと。回収作業に使用したウエス、ホウキ、ブラシ、スコップ等は良く水洗いすること。廃棄する場合は、十分に水洗いをしてから焼却処理を行う。

二次災害の防止策 : 流出した範囲の付近の換気を行うこと。

### 7.取扱い及び保管上の注意

#### 取扱い

##### 技術的対策

: 適切な保護具(「8.ばく露防止及び保護措置」)を着用し、眼への接触や吸入、誤飲を避ける。「8.ばく露防止及び保護措置」に記載の通り、蒸気が充滿しない様にする。賞味期限を過ぎたものは使用しないこと。本品の特性上、開封後は賞味期限内であつてもなるべく早く使用すること。本品の特性上、内容液の量が半分以下になりますと、有効成分の低下が急激に進みます。できる限りすみやかに使用すること。希釈した液はなるべく早く使用すること。

##### 安全取扱注意事項

: 使用の際は換気すること。他の容器に入れ替えて使用しないこと。(誤用や品質の劣化に繋がる。)衣類などに付着すると脱色並びに変色することもあるので十分注意すること。開封後、保管する際には、必ずキャップを閉めて正立の状態での保管すること。一度、開封した商品は、必ず密閉して冷暗所にて保管すること。強酸化剤、強酸性物質、還元性物質、アンモニア化合物及び有毒物や危険物とは混合も接触もさせないでください。尚、塩素酸化物の特性上、安定性が低下し始めている古い Lot と、新しい Lot とを混合しますと、急激に塩素ガスが発生してくることがあります。他の Lot とは混合しないこと。又、混合したものを保管しないこと。熱湯で希釈しないこと。水道水で希釈すること。希釈した液はなるべく早く使用すること。可燃物(紙・木・布)に付着した場合は、良く洗い流すこと。

##### 接触回避 衛生対策

: 「10.安定性及び反応性」を参照。  
 : 取扱い後はよく手を洗うこと。

#### 保管

##### 技術的対策

: 保管場所に可燃物や強酸化剤、還元物質を置かない。

##### 混触禁止物質

: 可燃物や強酸化剤、還元物質

##### 保管条件

: 高温多湿・直射日光を避けて、冷暗所にて保管すること。容器の膨張や破損に繋がる可能性があるため、内容液が凍結するような極端な低温環境下(0℃以下)での保管は避けること。積み重ねる場合は二段までとし、三段以上に積み重ねないこと。熱源付近や火気の近くには保管しないこと。可燃性のもや酸化性物質、還元性物質、有機過酸化物、金属類から遠ざけて保管すること。通風換気を良くして、容器は密栓する。可



製品名: ネオクリーン PA S PET 1kg×1  
 SDS 整理番号: 0966\_4589792984911  
 作成日: 2022/03/05  
 改訂-

## 安全データシート

燃物との接触若しくは混合、分解を促す物品との接近又は過熱を避けること。  
 安全な容器包装材料 : 密閉でき腐食しない容器を使用すること。

### 8.ばく露防止及び保護措置

管理濃度 : 設定されていない  
 許容濃度(ばく露限界値、生物学的指標)  
 日本産業衛生学会(2020年版) : 記載なし  
 ACGIH(2008年版) : 記載なし  
 設備対策 : 換気の良い場所で行う。  
 保護具  
 呼吸用保護具 : 防塵マスク、ハロゲンガス用防毒マスク  
 手の保護具 : 保護手袋  
 眼及び顔面の保護具 : 保護眼鏡、ゴーグル  
 皮膚及び身体の保護具 : 長袖作業着、保護長靴  
 特別な注意事項 : 保護具を定期的に点検する。

### 9.物理及び化学的性質

物理状態 : 液体  
 色 : 淡黄色透明  
 臭い : 微塩素臭  
 融点/凝固点 : データなし  
 沸点又は初留点及び沸騰範囲 : データなし  
 可燃性 : データなし  
 爆発限界及び爆発上限界/可燃性限界 : データなし  
 引火点 : 不燃性  
 自然発火点 : 不燃性  
 分解温度 : データなし  
 pH : 7.0~8.0(100wt%)  
 動粘性率 : データなし  
 溶解度 : 水に可溶である  
 n-オクタノール/水分分配係数(log 値) : データなし  
 蒸発圧 : データなし  
 密度及び相対密度 : 1.060~1.080(20°C)  
 相対ガス密度 : データなし  
 粒子特性 : 該当しない  
 その他のデータ : データなし

### 10.安定性及び反応性

反応性 : 通常の取扱い状態においては安定である。  
 化学的安定性 : 通常の取扱い状態においては安定であるが、高温、直射日光、紫外線等で徐々に分解する。  
 危険有害性反応可能性 : 可燃性物質、還元性物質と反応し、発火、爆発するおそれがある。強酸と接触すると塩素ガスを生成する。  
 避けるべき条件 : 加熱、衝撃、摩擦、可燃物、着火源、混触危険物質との接触  
 混触危険物質 : 可燃性物質、還元性物質、強酸と激しく反応する恐れがある。この場合、火災や爆発につながる恐れがある。



製品名: ネオクリーン PA S PET 1kg×1  
 SDS 整理番号: 0966\_4589792984911  
 作成日: 2022/03/05  
 改訂-

## 安全データシート

危険有害な分解生成物 : 塩素ガス、酸素

### 11.有害性情報

#### 急性毒性

##### 経口

: [日本公表根拠データ]  
 区分に該当しない

##### 経皮

: [日本公表根拠データ]  
 区分 4  
 成分中の亜塩素酸イオンにおいて、LD<sub>50</sub> 値の純度換算値が<sup>g</sup> IUCLID (2000)のウサギの 107.2mg/kg (=134\*0.8)およびラットの 157.5mg/kg (=315\*0.5)の 2 つであるため、毒性が強く純度が高い 107.2mg/kg を元に、配合量から計算し、区分 4 とした。

##### 吸入(気体)

: [日本公表根拠データ]  
 区分に該当しない(分類対象外)  
 GHS の定義における液体である。

##### 吸入(蒸気)

: [日本公表根拠データ]  
 分類できない(データが無く分類できない)

##### 吸入(粉じん)

: [日本公表根拠データ]  
 区分に該当しない(分類対象外)

##### 吸入(ミスト)

: [日本公表根拠データ]  
 分類できない(データが無く分類できない)

#### 皮膚腐食性/刺激性

: 区分 1  
 構造活性相関又は構造特性相関があると判断して、区分 1 とした。

#### 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

: 区分 1  
 皮膚腐食性物質は、眼の試験は実施されず、区分 1 とする

#### 呼吸器感作性

: [日本公表根拠データ]  
 分類できない(データが無く分類できない)

#### 皮膚感作性

: [日本公表根拠データ]  
 分類できない(データが無く分類できない)

#### 生殖細胞変異原性

: [日本公表根拠データ]  
 区分 2  
 成分中の亜塩素酸イオンにおいて、マウスの in vivo 小核試験における腹腔内投与による陽性事例(経口投与では陰性)から、区分 2 とした。

#### 発がん性

: [日本公表根拠データ]  
 区分に該当しない(分類対象外)

#### 生殖毒性

: [日本公表根拠データ]  
 区分に該当しない(分類対象外)  
 成分中の亜塩素酸イオンにおいて、IARC52(1991)のラットおよびマウスにおける「軽微な生殖への影響がみられた」との記述から生殖毒性は軽微であると考えられること、ATSDR(2004)のウサギの報告においていくらかの所見が見られるものの直接投与に関連したものとは考えられていないこと、加えて JAT(2000)(RTECS(2003)収載データの元文献)のラットにおける「生殖毒性の証拠はなかった」との記述があることから、区分に該当しないとした。

#### 特定標的臓器毒性(単回ばく露)

: [日本公表根拠データ]  
 区分 2  
 成分中の亜塩素酸イオンにおいて、ヒトへの影響における Priority2 出典の RTECS(2003)(呼吸器系への影響に起因したチアノーゼ、腎不全)、HSFS(2000)(肺水腫、呼吸困難、気道刺激性)、ICSC(J)(2000)(気道刺激性)の記述から、区分 2(呼吸器系、腎臓)とした。



製品名: ネオクリン PA S PET 1kg×1  
SDS 整理番号: 0966\_4589792984911  
作成日: 2022/03/05  
改訂-

## 安全データシート

- 特定標的臓器毒性(反復ばく露) : [日本公表根拠データ]  
区分 2  
成分中の亜塩素酸イオンにおいて、ラットにおける Priority1 出典の ATSDR (2004) (投与に伴う有意な血液への影響)、Priority2 出典の RTECS (2003) (心筋症)の記述およびそれぞれの毒性所見の用量から、区分 2(心臓、血液)とした。
- 誤えん有害性 : [日本公表根拠データ]  
分類できない(データが無く分類できない)

### 12.環境影響情報

#### 生態毒性

- 水生環境有害性(急性) : [日本公表根拠データ]  
区分 1  
次亜塩素酸カルシウムにおいて、魚類(ブルーギル)の 96 時間  $LC_{50}=0.049-0.16\text{mg/L}$  (IUCLID, 2000)から、区分 1 とした。また、成分中の亜塩素酸イオンにおいて、甲殻類(オオミジンコ)の 48 時間  $EC_{50}=0.0146\text{ppm}$  (AQUIRE, 2003)から、区分 1 とした。

- 水生環境有害性(長期間) : [日本公表根拠データ]  
区分 1  
次亜塩素酸カルシウムにおいて、水生環境有害性(急性)が区分 1、生物蓄積性は低いと推定されるものの、水中での挙動は環境条件により異なり予測し難いため、区分 1 とした。  
また、成分中の亜塩素酸イオンにおいて、急性毒性が区分 1、水中での挙動および生物蓄積性が不明であるため、区分 1 とした。

- 残留性/分解性 : データ無し
- 生体蓄積性 : 次亜塩素酸カルシウムにおいて、魚類(ブルーギル)の 96 時間  $LC_{50}=0.049-0.16\text{mg/L}$  (IUCLID, 2000)、成分中の亜塩素酸イオンにおいて、甲殻類(オオミジンコ)の 48 時間  $EC_{50}=0.0146\text{ppm}$  (AQUIRE, 2003)
- 土壤中の移動性 : データ無し
- オゾン層への有害性 : [日本公表根拠データ]  
分類できない  
当該成分はモントリオール議定書の付属書に列記されていない。

### 13.廃棄上の注意

- 残余廃棄物 : 廃棄の前に希釈、中和、安定化などの処理を行い、無害化する。
- 汚染容器・包装 : 内容物を水洗してから、焼却炉で少量ずつ焼却処理するか、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託する。本品が染み込んだ布、紙等は、そのまま廃棄してはならない。十分に水洗をしてから焼却処理すること。

### 14.輸送上の注意

#### 国際規制

- 海上輸送(IMO の規定に従う)
- 国連番号 : 1760
- 国連品名 : CORROSIVE LIQUID,N.O.S
- 国連分類 : Class 8 Corrosive substances
- 副次危険性 :
- 容器等級 : II
- 海洋汚染物質(該当・非該当) : 該当する



製品名: ネオクリーン PA S PET 1kg×1  
SDS 整理番号: 0966\_4589792984911  
作成日: 2022/03/05  
改訂-

## 安全データシート

|  |   |
|--|---|
| MARPOL73/78 付属書Ⅱ及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質(該当・非該当) | : 該当する  |
| 航空規制輸送(ICA0/IATA の規定に従う)                           |   |
| 国連番号   | : 1760  |
| 国連品名   | : CORROSIVE LIQUID,N.O.S  |
| 国連分類   | : Class 8 Corrosive substances  |
| 副次危険性  | :   |
| 容器等級   | : II  |
| 国内規則   |   |
| 海上規制情報   | : 船舶安全法に従う。   |
| 航空規制情報   | : 航空法に従う。   |
| 陸上規制情報   | : 消防法、道路法に従う。   |
| 輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策                                | : 荷崩れ防止を確実にを行い、乱暴な取扱いを行わないこと。直射日光を避け、輸送すること。水濡れ厳禁。横積厳禁。三段以上の積上禁止。夏場の輸送時においては、熱い鉄板、地面等の上に直接置かないこと。 |

### 15.適用法令

|                        |   |
|------------------------|---|
| 労働安全衛生法                | : 名称等を通知すべき危険物及び有害物   |
| 毒物及び劇物取締法              | : 毒物、劇物には該当しない  |
| 化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法) | : 該当しない   |
| 化審法                    | : 既存化学物質  |
| 消防法                    | : 危険物第一類 酸化性固体  |
| 船舶安全法                  | : 腐食性物質(危険物船舶運送及び貯蔵規則第 2、3 条危険物告示別表第 1)                       |
| 航空法                    | : 腐食性物質(施行規則第 194 条告示別表第 1)                                   |
| 海洋汚染防止法                | : 有害液体物質 Y 類物質(施行令別表第 1)                                      |
| 水質汚濁防止法                | : 有害物質、指定物質には該当しない  |
| 外国為替及び外国貿易法            | : 輸出貿易管理令 別表第 1 の 16 項に掲げる貨物であり、輸出の際に許可申請要件に該当した場合は輸出許可が必要となる |

### 16.その他の情報

本安全データシート(SDS)は、現時点で入手できる最新の資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、SDS 中の注意事項は通常の実施を前提としたものです。製品使用者が特殊な取扱いをされる場合は用途、使用法に適した安全対策を実施の上、製品を使用してください。また、当社は、SDS 記載内容について十分注意を払っていますが、その内容を保証するものではありません。<sup>1)注)</sup>

### 引用文献

- 1) 日本産業衛生学会 許容濃度の勧告(2020 年度)
- 2) 日本作業環境測定協会 2008 ACGIH 化学物質と物理因子の TLVs&化学物質の BEIs
- 3) UNEP: Montreal Protocol on Substances that Deplete the Ozone Layer
- 4) 経済産業省 事業者向け GHS 分類ガイダンス: 令和元年度改訂版(Ver.2.0)
- 5) 化学工業日報社 2021 年版 17211 の化学商品
- 6) JIS Z 7253: 2019
- 7) JIS Z 7252: 2019
- 8) 政府による GHS 分類結果(独立行政法人 製品評価技術基盤機構 NITE)





製品名: ネオクリーン PA S PET 1kg×1  
SDS 整理番号: 0966\_4589792984911  
作成日: 2022/03/05  
改訂-

## 安全データシート

---

9) 職場のあんぜんサイト(厚生労働省)

<sup>1</sup>注) 本安全データシート(SDS)の内容に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。  
三慶株式会社 コンシューマーサービス 0120-642-811